

## 令和2年度版「小学道徳 生きる力」年間指導計画案4年【参考資料】

【「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」の考え方】

- ・各内容項目において2教材以上用意している項目については、1教材を挙げました。
  - ・2教材以上用意している内容項目の教材であっても、教科書の構成上、第一教材や最終教材等は含めていません。
  - ・「学習の手引き」のある教材については、すべて学校の授業で取り上げる教材としました。
  - ・「評価の視点（具体的な見取りのポイント）」につきましては、弊社ウェブサイトにて公開の「令和2年度版 年間指導計画案」をご参照ください。
  - ・各校の状況によって、年度当初に予定していた学習内容の指導を、本年度中に終えることが困難な場合に、学校における学習活動を重点化する際の参考資料としてご活用ください。
- そのうえでなお、学習内容を年度内に終えることが困難な場合は、年度内に全ての内容項目を取り上げることを念頭に、次年度に送る等の対応も考えられます。各学校の状況に応じて、適切にご判断ください。なお、次年度に送る場合には担当教員間の引継ぎにご配慮ください。

月	教材名		指導内容		主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)
4月	1	あなたの時間にいのちをふきこめば	D	生命の尊さ	いのちは「時間」	命を大切にすることが、その時間を延ばすだけでなく、その命を何のために使うかという命の質でもあることに気づき、限りある命を大切に生きていくようとする心情を深める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「時間にいのちをふきこむ」とは、どういう意味でしょうか。</li> <li>○日野原先生が医者を目指したのは、どのような気持ちからでしょう。</li> <li>○「これからは、あたえられた命なのだ。生きることをゆるされた第二の人生を自分以外のことのためにささげたい。」と考えた日野原先生は、それまでと何が変わったのでしょうか。</li> <li>◎命を大切にするために、日野原先生が取り組んできたことと、その思いを考えてみましょう。</li> <li>○日野原先生が子どもたちに伝えた「時間にいのちをふきこむ」とはどういう意味でしょうか。</li> <li>○あなたは、自分の命をどのように使いたいと思っていますか。</li> <li>○この時間に感じた、命を大切にすることについて話す。</li> </ul>		1
	2	目覚まし時計	A	節度、節制	節度のある生活	自分で決めたことを守らないと嫌な思いになることに気づき、自分でできることは自分でやり、節度ある生活をしようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夜遅くまで起きていて、体の調子が悪くなったことはありますか。</li> <li>○「わたしのきまり」を決めたとき、「わたし」はどんな気持ちでいたのでしょうか。</li> <li>○友達と遊ぶ約束をして勉強の時間を守らなかったり、夜遅くまでテレビを見たりするようになった「わたし」には、どんな考えがあったのでしょうか。</li> <li>◎保健室のベッドの中で、「わたし」はどんなことを考えていたのでしょうか。</li> <li>○規則正しい生活をするためには、どのような考えをもつことが大切でしょうか。</li> <li>○規則正しい生活がよりよい暮らしにつながり、気持ちもよくなることを話す。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 夜遅くまで起きていて、体の調子が悪くなったことがあるか、振り返る。</li> <li>2 教材「目覚まし時計」(P8～)を読む。</li> <li>3 「わたしのきまり」を決めたとき、「わたし」はどんな気持ちでいたか、考える。</li> <li>4 友達と遊ぶ約束をして勉強の時間を守らなかったり、夜遅くまでテレビを見たりするようになった「わたし」には、どんな考えがあったのか、考える。</li> <li>5 保健室のベッドの中で、「わたし」はどんなことを考えていたと思うか、道徳ノートP3上段に書く。</li> <li>6 規則正しい生活をするためには、どのような考えをもつことが大切か、自分の考えを道徳ノートP3下段に書く。</li> </ol>	
	3	あいさつができた	B	礼儀	気持ちのよいあいさつ	挨拶することが自分の気持ちをうきうきとさせることに気づき、進んで誰にでも挨拶しようとする態度を養う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日頃、どんな人と挨拶をしていますか。</li> <li>○おばあさんに挨拶できなかったひろみは、どんな気持ちなのでしょう。</li> <li>○挨拶ができたときのひろみや、そのときのおばあさんの気持ちを考えましょう。</li> <li>◎なぜ、ひろみは挨拶をして「心がうきうき」してきたのでしょうか。</li> <li>○気持ちのよい挨拶をするためには、どのようなことに気をつければよいでしょうか。</li> <li>○挨拶にまつわる教師の経験を話す。</li> </ul>		1

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)
5月	4 小さな草たちにはくしゅを	D 自然愛護	身近な自然とのふれあい	<p>厳しい環境の中でもけなげに生きている小さな草たちの強さや美しさを感じたりようたを通して、自然に親しみ、大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>○あなたの身の回りには、どんな草や花がありますか。 ○道端に咲いている小さな花を見つけたとき、りょうたはどんな思いだったでしょう。 ○道端の小さな草のことを絵地図に表すりょうたは、何を大切にしているのでしょうか。 ◎りょうたが小さな草たちにそっと拍手を送りたくなかったのは、どんなことを考えたからでしょう。 ○身近な自然で、拍手を送りたくなかったものには、どんなものがありますか。 ○身近な自然を保護している人たちの取組について話をする。</p> <p>-----</p> <p>【参考指導案】 ○あなたの身の回りには、どんな草や花がありますか。 ○道端に咲いている小さな花を見つけたとき、りょうたはどんな思いだったでしょう。 ○道端の小さな草のことを絵地図に表すりょうたは、どんなことを考えているでしょう。 ◎りょうたが小さな草たちにそっと拍手を送りたくなかったのは、どんなことを考えたからでしょう。 ○身近な自然で、拍手を送りたくなかったものに、どんなものがありますか。 ○身近な自然を保護している人たちの取組について話をする。</p>		1
	5 さち子のえがお	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	きっぱりことわる	<p>その場の状況や自分の興味などに流されず、自信をもって正しいと判断したことは行い、正しくないとは判断したことは行わないことのがすがしさに気づき、よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。</p>	<p>○やっではいけないことを見たり、誘われたりしたときのことを考えてみましょう。 ○ユミが、シールや消しゴムを次々と手さげかばんに入れているのを見たとき、さち子はどんな気持ちだったでしょう。 ◎「さっちゃんもいっしょにやろうよ。」とユミに誘われたとき、さち子はどんなことを考えたでしょう。 ○ユミの手紙を読んで、ほっと笑顔になったさち子はどんな気持ちだったのでしょうか。 ○やっではいけないことを見たり、誘われたりしたとき、どのように考えて行動すればよいでしょう。 ○やっではいけないと思ったことを友達にはっきり伝えた教師の体験を話す。</p>	<p>1 やっではいけないことを見たり、誘われたりしたときのことを考える。 2 教材「さち子のえがお」(P24～)を読む。 3 ユミが、シールや消しゴムを次々と手さげかばんに入れているのを見たときのさち子の気持ちを考える。 4 「さっちゃんもいっしょにやろうよ。」とユミに誘われたとき、さち子はどんなことを考えたと思うか、道徳ノートP6上段に書く。 5 ユミの手紙を読んで、ほっと笑顔になったさち子の気持ちを考える。 6 やっではいけないことを見たり、誘われたりしたとき、どのように考えて行動すればよいか、自分の考えを道徳ノートP6下段に書く。</p>	
	6 海をこえて	C 国際理解, 国際親善	それぞれの国にそれぞれのよさが	<p>母国のガーデニングと日本の盆栽、それぞれのよさに気づいたアリスさんの思いを考えることを通して、他国の文化や興味をもち、互いのよさを理解して大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>○盆栽を見たことがありますか。 ○説明を聞いて、盆栽をじっと眺めているアリスさんは、どんなことを考えていたのでしょうか。 ○盆栽の先生がフランスのガーデニングを褒めてくれたとき、アリスさんはどのようなことを思ったでしょう。 ◎アリスさんが、ガーデニングのすばらしさと「盆栽の心」の両方を広めたいと思ったわけは何でしょう。 ○あなたは外国のどんなよさを知っていますか。また、外国の人に日本のどんなことを伝えたいですか。 ○日本と母国の文化の共通点や相違点、それぞれのよさについて、話してもらおう。</p>		1

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)		
6月	7	ちこく	B 相互理解, 寛容	相手のことを考えて	相手の立場や状況を理解することの大切さについて考えるを通して、互いを理解し尊重し合おうとする態度を養う。	<p>○理由を確かめずに、相手に腹を立ててしまったことはありませんか。</p> <p>○こう太のよくなかったところはどこでしょう。</p> <p>○こう太には、どんな考えが足りなかったでしょう。</p> <p>◎後悔するこう太は、どのように考えることが大切だと気づき始めたのでしょうか。</p> <p>○いじめや仲間外しをせず、相手と仲よく活動するために、どのような考え方を大切にしたいですか。</p> <p>○相手が自分のことを理解し、受け入れてくれた経験を話し、意欲化を図る。</p> <p>-----</p> <p>【参考指導案】</p> <p>○理由を確かめずに、相手に腹を立ててしまったことはありませんか。</p> <p>○こう太はどのような気持ちで「もう仲間じゃない。チームもやめてくれ。」と言ったのでしょうか。</p> <p>○こう太はどんな考えから、「なんだよ。かずやの味方をするのかよ。ちこくはちこくだろ。」と言ったのでしょうか。</p> <p>◎かずやを見ながら、こう太はどんな思いから後悔する気持ちが膨らんだのでしょうか。</p> <p>○今までに相手のことを理解することの大切さについて感じたことはどんなことですか。それはどのような気持ちからでしたか。</p> <p>○相手のことを考えることの大切さを実感した経験について話す。</p>		1	
	8	決めつけないで	C 公正, 公平, 社会正義	公平なたいどとは	「わたし」の気持ちの変化を考えるを通して、誰に対しても偏見をもつことなく、公正、公平な態度で接しようとする態度を養う。	<p>○あなたは、仲のいい友達だけではなく、誰に対しても同じように接することができますか。</p> <p>○「ちさとさんには、主役は無理だよ。できないに決まっているよ。」と言ったときの「わたし」はどのような気持ちだったのでしょうか。</p> <p>◎「わたし」が思い切って立ち上がり、手に力を入れてみんなに向かって言えたのは、どんな考えに動かされたからでしょう。</p> <p>○みんなが「いい劇になりそうな気がしてきた。」と話しているのを聞いたとき、「わたし」はどんな気持ちだったでしょう。</p> <p>○友達みんなに分け隔てなく接することができたことを思い出してみましよう。どんな考えで接しようとしたか。</p> <p>○誰に対しても分け隔てなく接することの大切さについて話す。</p>	<p>1 仲のいい友達だけではなく、誰に対しても同じように接することができているか、振り返る。</p> <p>2 教材「決めつけないで」(P40～)を読む。</p> <p>3 「ちさとさんには、主役は無理だよ。できないに決まっているよ。」と言ったときの「わたし」の気持ちを考える。</p> <p>4 「わたし」が思い切って立ち上がり、手に力を入れてみんなに向かって言えたのは、どんな考えに動かされたからか考え、道徳ノートP9上段に書く。</p> <p>5 みんなが「いい劇になりそうな気がしてきた。」と話しているのを聞いたときの「わたし」の気持ちを考える。</p> <p>6 友達みんなに分け隔てなく接することができたことを思い出し、どんな考えで接しようとしたか、道徳ノートP9下段に書く。</p>		
	9	いのりの手	B 友情, 信頼	しんらいし合える友達	自分を信頼し、支えてくれたハンスの友情に気づき、それに応えようとするデューラーの姿から、友情の美しさを感じ、友達と互いに信頼し、助け合おうとする心情を育てる。	<p>○友達がいてよかったと思うことは、どんなことでしょうか。</p> <p>○節くれだち、ごつごつとこわばったハンスの手を握りしめ、おいおいと声をあげて泣いたデューラーはどんな気持ちだったでしょう。</p> <p>○絵筆が持てない状態になっても、デューラーをなぐさめてくれるハンスを見て、デューラーはどんなことを思ったでしょう。</p> <p>◎「いのり手」には、二人のどんな思いが込められているのでしょうか。</p> <p>○信頼し合える友達について考えてみましょう。</p> <p>○心に残っている友情の話をする。</p>			1

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)
10	雨のバスでいりゅう所で	C 規則の尊重	みんなが気持ちよく	よし子の行動やその何がいけなかったのかを考え、みんなが気持ちよく暮らすためには、約束や社会のきまりが必要であるということを理解し、それを守って行動しようとする態度を養う。	<p>○「きまり」と聞くと、どんなイメージをもちますか。</p> <p>○よし子の行動のどんなところがいけなかったのでしょうか。また、そのわけも考えてみましょう。</p> <p>○よし子、お母さん、並んでいる人、それぞれの立場の気持ちを考えてみましょう。</p> <p>◎停留所にいた人たちみんなが気持ちよくバスに乗るために、よし子はどのように考えればよかったですか。</p> <p>○みんなが気持ちよく生活するために、どんなことに気をつけたいと思いますか。</p> <p>○きまりを守ることができなかったが、きまりの大切さを実感した経験を話す。</p> <p>-----</p> <p><b>【参考指導案】</b></p> <p>○きまりやルールを守っていない人を見たとき、どんな気持ちになりますか。</p> <p>○並んでいたところまで連れ戻されたときのお母さんのとても怖そうな顔を見て、よし子は、どんなことを思っていたでしょう。</p> <p>○よし子は、どんな思いで、「ほら、ごらんなさい。」と言うつもりでお母さんの顔を見上げたのでしょうか。</p> <p>◎いつもとは違うお母さんの横顔を見ながら、よし子は、自分のしたことについて、どのように考え始めたのでしょうか。</p> <p>○みんなが気持ちよく生活していくために、大切だなあと思ったきまりやルールについて考えてみましょう。</p> <p>○児童がルールを守って楽しく活動している様子を紹介する。</p>		1
7月	ええことするのは、ええもんや！	B 親切、思いやり	ボランティアとは	人に親切にすることは立派なことだが、それだから親切にするのではなく、助けられた人がうれしいから親切にするのだということに気づき、進んで親切にしようとする態度を養う。	<p>○どんな気持ちから困っている人に親切にするのでしょうか。</p> <p>○マナブはどんな気持ちでおっちゃんに「コンビニまで車いすをおしてあげようか。」と言ったのでしょうか。</p> <p>○車いすを押しているときのマナブの気持ちを考え、比べてみましょう。</p> <p>【通りすがりの人に励まされているとき】</p> <p>【誰も見てくれることなく坂道を進むとき】</p> <p>◎三人で力を合わせて車いすを押しているとき、マナブはどんなことを考えていたのでしょうか。</p> <p>○あなたはボランティアとして、どんなことがしたいですか。そのとき、どんなことに気をつけますか。</p> <p>○学級の児童の様子を紹介する。</p>	<p>1 どんな気持ちから困っている人に親切にするのか、考える。</p> <p>2 教材「ええことするのは、ええもんや！」(P56～)を読む。</p> <p>3 マナブはどんな気持ちでおっちゃんに「コンビニまで車いすをおしてあげようか。」と言ったのか、考える。</p> <p>4 車いすを押しているときのマナブの気持ちを考え、比べてみる。</p> <p>【通りすがりの人に励まされているとき】</p> <p>【誰も見てくれることなく坂道を進むとき】</p> <p>5 三人で力を合わせて車いすを押しているとき、マナブはどんなことを考えていたと思うか、道徳ノートP12上段に書く。</p> <p>6 自分がしたいボランティアと、そのボランティアをするとき、どんなことに気をつけるか考え、道徳ノートP12下段に書く。</p>	
	ぼくの草取り体験	C 勤労、公共の精神	みんなのために働く	「ぼく」の草取りに取り組む気持ちの変化から働く意味を考え、進んでみんなのために働くこうとする態度を養う。	<p>○みんなのために仕事をして、うれしかったことを振り返ってみましょう。</p> <p>○学校や公園で草取りをしているとき、「ぼく」はどんな気持ちだったのでしょうか。</p> <p>○学校でも公園でも丁寧に草取りをしているひろしくんを見た「ぼく」は、どんなことを考えていたのでしょうか。</p> <p>◎「ぼく」がさっきより丁寧に草を取り始めたのは、どんなことに気づいたからでしょうか。</p> <p>○あなたは、みんなのためにどんな仕事に取り組んでいますか。</p> <p>○みんなのために進んで仕事をしていた児童を紹介する。</p>	<p>1 みんなのために仕事をして、うれしかったことを振り返る。</p> <p>2 教材「ぼくの草取り体験」(P62～)を読む。</p> <p>3 学校や公園で草取りをしているときの「ぼく」の気持ちを考える。</p> <p>4 学校でも公園でも丁寧に草取りをしているひろしくんを見た「ぼく」は、どんなことを考えていたか、考える。</p> <p>5 「ぼく」がさっきより丁寧に草を取り始めたのは、どんなことに気づいたからだと思うか、道徳ノートP13上段に書く。</p> <p>6 自分がみんなのために取り組んでいる仕事や、そのときの気持ちについて振り返り、道徳ノートP13下段にまとめる。</p>	

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)
9月	13 家族の一員として	C 家族愛, 家庭生活の充実	自分のやくわり	「ぼく」の思いの変化を通して、家族の一員として役割を果たすことのうれしさに気づき、積極的に家族と関わり楽しい家庭生活を築いていこうとする意欲を高める。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○夏休みに親戚の家に行くとき、どんなことが楽しみですか。</li> <li>○おじいちゃんに「今日から家族の一員だな。」と言われた「ぼく」は、どんなことを考えたでしょう。</li> <li>○実際にはどんな生活でしたか。</li> <li>○起きたくないと言い張って、布団に潜り込んでいるとき、「ぼく」は心の中でどんなことをつぶやいていたのでしょうか。</li> <li>◎おばあちゃんから「家族の一員なの。」と言われて、「ぼく」はどんなことを考えたでしょう。</li> <li>○家族の一員として、どんな役割がありますか。</li> <li>○家族で助け合うことの大切さに気づいたときの話をする。</li> </ul>		1
	14 ほんとうに上手な乗り方とは	A 節度, 節制	安全に気をつけて	本当に上手な自転車の乗り方が安全な乗り方であることを深く理解したはるきの思いを通して、節度のある生活を送ろうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あなたは、「はっ。」としたり「危なかった。」と危険を感じたりしたことはありませんか。</li> <li>○交通安全協会の方の話を、だんだんと上の空で聞き始めたはるきは、どんな気持ちになっていたのでしょうか。</li> <li>○いよいよ自転車に乗れたはるきは、どんな気持ちだったのでしょうか。</li> <li>○(だいじょうぶ。行ける。)と思ったはるきはどんな思いだったでしょう。</li> <li>◎はるきは、交通安全協会の方の言葉を思い出しながら、どんなことに気がついたのでしょうか。</li> <li>○安全に気をつけて行動して、よかったことを思い出してみましょう。</li> <li>○安全に生活するために今日学んだことを生かしていきましょう。</li> </ul>		1
	15 花さき山	D 感動, 畏敬の念	よさの花をさかせよう	人の心にはすばらしいものや美しいものがあるということに気づき、それに感動し、大切にしようとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「花さき山」を知っていますか。</li> <li>○「おっかあ、おらはいらねえから、そよサ買ってやれ。」と言ったあやは、どんなことを考えていたでしょう。</li> <li>○双子の兄の話を聞いたとき、あやはどんなことを思ったでしょう。</li> <li>◎花さき山に花が咲く理由を聞いたあやは、どんなことを考えたでしょう。</li> <li>○人の心の中にあるすばらしいものや美しいものとは、どんなものでしょう。</li> <li>○美しく心温まる話を紹介する。</li> </ul>		1
	16 がむしゃらに	A 希望と勇気, 努力と強い意志	やりぬくために	物事に精一杯打ち込むことのすばらしさと、それができないことの情けなさに気づき、強い意志をもってやるべきことを粘り強くやり抜こうとする心情を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○あなたは今、どんな目標に向かって頑張っていますか。</li> <li>○相撲部屋を逃げ出し、知り合いの家に隠れているとき、博之はどんな気持ちでいたでしょう。</li> <li>◎博之が、がむしゃらに稽古に打ち込むようになったのは、どんなことに気づいたからでしょう。</li> <li>○大相撲の歴史に残る勝ち星を挙げたとき、博之はどんな気持ちになっていたでしょう。</li> <li>○目標に向かって頑張るには、どんな気持ちや考えが大切でしょう。</li> <li>○教師自身が目標に向かって頑張っていることや、頑張って達成・成就したことについて話す。</li> </ul>		1
17 遠足の朝	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任	正しい勇気をもって	正しいと判断したことを自信をもって行うことはすがすがしいことであることに気づき、よいと思うことを進んで行おうとする判断力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○仲間外れにされると、どんな気持ちになりますか。</li> <li>○ひとりぼっちにされているなおみさんを見たとき、「わたし」はどんなことを思ったのでしょうか。</li> <li>◎「なおみさん、わたしたちのグループに入ってくれない。」と声を掛けた私たちや、掛けられたなおみはどんなことを考えていたのでしょうか。</li> <li>○正しいと考えたことを行うことは、どんなところが難しいですか。また、それでも行ったほうがよいのはどうしてでしょうか。</li> <li>○正しいと思ったことを実行した経験を話す。</li> </ul>		1	

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)	
10月	18	いじりといじめ	C 公正、公平、社会正義	分けへだてなく	いじりといじめについて考え、いじりはいじめにつながることに気づき、誰に対しても分け隔てせず相手を大切にしようとする心情を育てる。	<p>○いじりといじめは、どこがどう違うのでしょうか。</p> <p>○「今の、笑っていいのかな。」と言ったみかさんはどんなことを考えているのでしょうか。</p> <p>○げんきくんは、どう思っているのでしょうか。</p> <p>○げんきくんの言葉について、どう考えますか。</p> <p>◎ゆうきは、みかさんの言葉でどのようなことに気づいたのでしょうか。</p> <p>○誰にでも分け隔てなく接するためには、どんな考えが大切でしょうか。</p> <p>○今日の学習で学んだこと、感じたこと、考えたことをまとめましょう。</p> <hr/> <p><b>【参考指導案】</b></p> <p>○いじりといじめの違いは、どんな点ですか。</p> <p>○「今の、何がおもしろかったのかな。」というみかさんの声を聞いたとき、みんなはどんなことを思ったでしょうか。</p> <p>○げんきくんの言葉を聞いて、みんなはどう思ったでしょうか。</p> <p>◎まさるくんが何も言わずにただうつむいたままだった様子を見たゆうきは、みかさんの言葉によって、どんなことに気づいていったのでしょうか。</p> <p>○この学習を通して、人への接し方でどのような考えが大切なことだと思いましたか。</p> <p>○いじりに対する思いを語る。</p>		1
	19	雨ととの様	C 規則の尊重	きまりを守る	きまりを守るということは堅苦しい一面もあり、柔軟に対応することが賢さだと思われやすいが、きまりだからきちんと守るという姿勢は立派であることに気づき、約束やきまりを守ろうとする態度を養う。	<p>○あなたの学級や学校には、どんなきまりがありますか。</p> <p>○「門を開けっ。」「おとの様は近道をされるのじゃ。開ける。」と言った家来は、どんなことを考えていたでしょうか。</p> <p>◎門番は、どんな思いで門を開けなかったのでしょうか。</p> <p>○「おお、門番よ、よく言った。」と言った殿様は、どんな気持ちだったでしょうか。</p> <p>○みんなが学級や学校のきまりを守ると、生活はどのようなになるでしょうか。</p> <p>○きまりを守ることはみんなが気持ちよく過ごすことにつながるという話をする。</p>	<p>1 自分の学級や学校には、どんなきまりがあるか、考える。</p> <p>2 教材「雨ととの様」(P96～)を読む。</p> <p>3 「門を開けっ。」「おとの様は近道をされるのじゃ。開ける。」と言った家来は、どんなことを考えていたか、考える。</p> <p>4 門番は、どんな思いで門を開けなかったのか考え、道徳ノートP20上段に書く。</p> <p>5 「おお、門番よ、よく言った。」と言った殿様の気持ちを考える。</p> <p>6 みんなが学級や学校のきまりを守ると、生活はどのようなになるか考え、道徳ノートP20下段に書く。</p>	
	20	つくればいいでしょ	A 個性の伸長	長所をのばす	自分探しをする「わたし」の思ったことや行動について考えることを通して、人は成長できるのだということに気づき、自分を伸ばしていこうとする態度を養う。	<p>○自分の長所と短所について、考えてみましょう。</p> <p>○長所が見つからなかった「わたし」はどんな気持ちだったでしょうか。</p> <p>○「わたし」が長距離の練習をやめなかったのはどんな気持ちからでしょうか。</p> <p>◎お母さんに「つくればいいでしょ。」と言われたことが、「わたし」にはどうわかってきたのでしょうか。</p> <p>○自分の長所を伸ばすために、あなたはどのようなことに取り組んでいますか。</p> <p>○長所を伸ばしたことについて、教師の体験を話す。</p>		1
11月	21	交かんメール	C よりよい学校生活、集団生活の充実	わたしたちの学級や学校	学級のよさを見つけることから自分たちの学級や学校のよさをあらためて考え、みんなで協力して楽しい学級や学校を作ろうとする態度を養う。	<p>○あなたの学級や学校のよさは、何ですか。</p> <p>○北海道の学校の様子を知って、まりさんたちはどんなことを思ったでしょうか。</p> <p>◎「自分たちの学級のよさは、みんなが仲よく力を合わせているところ」だと言ったまりさんは、自分の学級をどのように思っているのでしょうか。</p> <p>○まりさんが美雪小学校と交流を続けようと思ったのは、どのような気持ちからでしょうか。</p> <p>○あなたたちの学級や学校のよさを紹介するとしたら、どのようなことが挙げられますか。</p> <p>○後輩への思いを託した6年生からのビデオメッセージを視聴する。</p>		1

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)
11月	22 ヒキガエルとロバ	D 生命の尊さ	すべての命をたいせつに	ヒキガエルをいじめることを楽しんでいたアドルフたちの反省を通して、すべての生き物の命を大切にしようとする態度を養う。	<p>○生き物を飼っているとき、どのような気持ちになりますか。</p> <p>○子どもたちは、どのような気持ちでヒキガエルに石をぶついたり、ロバが荷車を引いてやって来るのを見ていたりしたのでしょうか。</p> <p>○ロバは、どのような気持ちでヒキガエルのいるくぼみをさけて通ろうとしたのでしょうか。</p> <p>◎ヒキガエルとロバの姿をいつまでも眺めていた子どもたちは、どんな思いで立っていたのでしょうか。</p> <p>○身の回りの命を大切にするために、あなたができることはどのようなことでしょうか。</p> <p>○生き物の命の尊さを実感した教師の体験を話す。</p>	<p>1 生き物を飼っているときの気持ちを考える。</p> <p>2 教材「ヒキガエルとロバ」(P110～)を読む。</p> <p>3 子どもたちは、どのような気持ちでヒキガエルに石をぶついたり、ロバが荷車を引いてやって来るのを見ていたりしたのか、考える。</p> <p>4 ロバは、どのような気持ちでヒキガエルのいるくぼみをさけて通ろうとしたのか、考える。</p> <p>5 ヒキガエルとロバの姿をいつまでも眺めていた子どもたちは、どんな思いで立っていたのか考え、道徳ノートP23上段に書く。</p> <p>6 身の回りの命を大切にするために、自分ができることについて考え、道徳ノートP23下段に書く。</p>	
	23 お父さんのじまん	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	国やきょうどを愛する	郷土のよさに気づいたよし子と同じように、自分の郷土を見つめ、伝統と文化のすばらしさやそれを守り受け継いできた人々の努力に気づき、郷土に愛着をもつ心情を育てる。	<p>○みなさんの町で自慢できるものは、何ですか。</p> <p>○「栞陵さんのていぼう」とは、どんなものなのでしょう。</p> <p>○よし子さんが「お父さんのじまんって、この町の人かもしれない…。」と思ったのは、どんな思いに気づいたからでしょうか。</p> <p>◎次の日の朝、よし子さんはどんなことを思いながら、堤防清掃に出掛けていったのでしょうか。</p> <p>○あなたの町のよさを大切にするために、あなたができることは何でしょうか。</p> <p>○郷土に誇りをもち行動している人や団体が各地に存在している話をする。</p>	<p>1 自分の町で自慢できるものについて考える。</p> <p>2 教材「お父さんのじまん」(P114～)を読む。</p> <p>3 「栞陵さんのていぼう」とは、どんなものか、考える。</p> <p>4 よし子さんが「お父さんのじまんって、この町の人かもしれない…。」と思ったのは、どんな思いに気づいたからか、考える。</p> <p>5 次の日の朝、堤防清掃に出掛けていったよし子さんの思いについて考え、道徳ノートP24上段に書く。</p> <p>6 自分の町のよさを大切にするために、自分ができることについて考え、道徳ノートP24下段にまとめる。</p>	
	24 新次のしょうぎ	A 正直、誠実	正直はだれのため	不正をして勝ったとしても結局は後悔にさいなまれる新次の気持ちを考えることから、正直に明るい心で生活しようとする心情を育てる。	<p>○人が見ていないとき、「ずるをしちゃえ。」と思ったことはありますか。</p> <p>○伊三郎おじさんが席を外したとき、自分の桂馬を動かした新次はどんなことを考えていたのでしょうか。</p> <p>○伊三郎おじさんに勝って、にこにこしていた新次はどんなことを思っていたのでしょうか。</p> <p>◎新次の傘を持つ手に涙がこぼれたのは、どんな思いが込み上げてきたからでしょうか。</p> <p>○正直に生きるということは、どのようなことでしょうか。</p> <p>○正直になれなかった失敗談を話す。</p> <p>-----</p> <p>【参考指導案】</p> <p>○「うそをついてはいけません。正直でいましょう。」とよく言われるけれど、どうしてだと思いますか。</p> <p>○伊三郎おじさんが席を外したとき、新次の心にさした悪魔の影は、どんなことをささやいたのでしょうか。</p> <p>○苦しさを隠すために、よけいににこにこしている新次はどんな気持ちだったのでしょうか。</p> <p>◎新次の傘を持つ手に涙がこぼれてきたのは、どんな思いがこみ上げてきたからでしょうか。</p> <p>○正直に生きることのよさについて考えましょう。</p> <p>○教師がごまかさずに正直に行動したことで、そのあとに気持ちよく生活できた経験を話す。</p>		1
12月	25 聞かせて、君の声を！	D 自然愛護	自然の命を守る	私たちの生活が野生動物にとっては危険なものになり得ることを知り、自然や動植物を大切にしようとする心情を育てる。	<p>○自然の声を聞いたことがありますか。</p> <p>○釧路湿原の写真を見て、どのような印象を受けますか。</p> <p>○動物たちに優しく語りかける齊藤さんの人柄について考えましょう。</p> <p>○傷ついたオオワシは、何と言いたかったのでしょうか。その様子を見ていた齊藤さんは、どう思ったのでしょうか。</p> <p>◎齊藤さんは、どのような思いで電力会社にオオワシのメッセージを届けたのでしょうか。</p> <p>○人間と自然の生き物が、共に生きる社会を作るために大切なことは何でしょうか。</p> <p>○自然と人間が共に生きる社会を作るための取組を紹介する。</p>	<p>1 自然の声を聞いたことがあるか、思い浮かべる。(インターネットを活用できる場合、日本文教出版ホームページ所収のデジタルコンテンツの「釧路湿原」(写真)を見て、印象を挙げる。)</p> <p>2 教材「聞かせて、君の声を！」(P126～)を読む。</p> <p>3 動物たちに優しく語りかける齊藤さんの人柄について考える。</p> <p>4 傷ついたオオワシは、何と言いたかったのか、また、その様子を見ていた齊藤さんは、どう思ったのか、考える。</p> <p>5 齊藤さんは、どのような思いで電力会社にオオワシのメッセージを届けたのか考え、道徳ノートP26上段に書く。</p> <p>6 人間と自然の生き物が、共に生きる社会を作るために大切なことについて考え、道徳ノートP26下段に書く。</p>	

月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)
12月	26 心と心のあくしゅ	B 親切, 思いやり	ほんとうの親切	見守ることも親切の一つであることに気づき, 思いやりの心をもって親切にしようとする心情を育てる。	○最近, 誰かに親切にしたり, しようと思ったりしたことはありますか。 ○「荷物, 持ちます。」声を掛けて断られたとき, 「ぼく」は, どんな気持ちだったでしょう。 ○お母さんからおばあさんのことを聞いたときの「ぼく」は, どんな気持ちだったでしょう。 ◎そっとおばあさんの後ろをついて歩きながら, 「ぼく」はどんなことを考えていたのでしょうか。 ○「親切にする」というときに, 大切な思いはどんなことでしょうか。 ○親切や思いやりについて教師の経験を語る。		1
1月	27 朝がくると	B 感謝	身近なことへのかんしゃ	自分の生活を支えてくれる存在に気づき, そのことが当たり前だと思わず, 感謝の心をもって生活していこうとする態度を養う。	○一日の生活の様子を振り返ってみましょう。 ○「ぼくが作ったのでもない」ものについて, 「ぼく」はどんなことに気づいたでしょう。 ◎自分たちの生活を支えてくれている人たちは, どんな思いで仕事をしているのでしょうか。 ○「ぼく」はどんな大人になりたいと思っているのでしょうか。 ○家族や地域の人, お年寄りに対して, 気づかないでいた「ありがとう」をたくさん探してみましょう。 ○今日の学習で学んだことや感じたこと, これからの生活に生かしていきたいことを書きましよう。		1
	28 ネコのボランティア	C 勤労, 公共の精神	ほうしの気持ち	避難所でボランティアとして働く侑加や由美子の思いを通して, 働くことの意義を理解し, 進んで人のために働こうとする心情を育てる。	○阪神・淡路大震災を知っていますか。 ○夕食を配る手伝いをしようと思った侑加さんと由美子さんは, どんな気持ちだったのでしょうか。 ○三日後には, 智江さんと由佳さんも仲間に入ったのはどのような思いからでしょうか。 ◎3か月たっても4人がボランティアを続けていたのは, どのような思いからでしょうか。 ○あなたができるボランティアは何でしょうか。 ○今日の学習を通して, 働くことについてどんなことを考えたり, 思ったりしましたか。		1
	29 金色の魚	A 節度, 節制	よくばりな心	お礼の要求に対する金色の魚の受け止め方の変化について考えることを通して, 欲ばりは他者を不快にすることに気づき, 節度をもととする心情を育てる。	○「やり過ぎたな。」とあとで考えて, 後悔したことはありますか。 ○次々とお願いごとをされて, それをかなえる魚はどんなことを考えているのでしょうか。 ○おばあさんを女王様にしてと頼まれて, 金色の魚はどんなことを考えたでしょう。 ◎黙って海の底に隠れてしまった金色の魚は, 心の中でどんなことを言っていたでしょう。 ○「もっと, もっと」と思う心を抑えるのは, どんな心でしょうか。 ○今日の学習を通して, 自分の生活を見直してみましよう。  【参考指導案】 ○「欲ばりな人」とは, どんな人をいいますか。 ○何もいらないと言って逃がしてくれたおじいさんのことを, 金色の魚はどう思ったでしょう。 ○おけ, 家, お金持ちと次々に要求するおばあさんの心の中はどうなっているのでしょうか。 ○次々におばあさんの要求に応えながら, 金色の魚はどんなことを思っていたでしょう。 ◎黙って海の底に隠れてしまった金色の魚は, 心の中でどんなことを言っていたでしょう。 ○「もっと, もっと」と思う心を抑えるのは, どんな心でしょうか。 ○学級の児童が節度のある行動をしている場面を取り上げ, その行動を認め, 励ます話を聞かせる。		1



月	教材名	指導内容	主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)	
2月	30	浮世絵 一海をわたった ジャパン・ブルー	C	伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する 態度	たいせつにしたい 日本の伝統と文化	昔の日本は西洋に比べて遅れていたと思われやすいが、その時代でも西洋の人々を驚かせたものがあることを知り、そこに誇りを感じ、我が国の伝統や文化を見直そうという心情を育てる。 ○浮世絵について、知っていることはありますか。 ○ゴッホの絵と歌川広重の絵を見比べて、何か気づくことや思ったことはありますか。 ○浮世絵の作られ方を知って、どんなことを思いましたか。 ○p. 150-151やp. 152の浮世絵を見て感想はありますか。 ◎国や時代を越えて感動を与える浮世絵のよさとは何でしょう。 ○他にも、世界の人々に感動を与える日本の文化はあるのでしょうか。 ○身近な日本の文化のよさについて話す。		1
	31	三つのつつみ	B	親切, 思いやり	思いやる心	次に来る人のために自分がすべきことをする デルスウの行為のすばらしさに気づき、人を思いやり進んで親切にしようとする心情を育てる。 ○思いやりのある行動とは、どんなものでしょう。 ○少しも休もうとせず、せっせ、せっせとまきや三つの包みを用意しているデルスウを見て、アルセーニエフはどんなことを思ったのでしょうか。 ◎デルスウがあとから山小屋へ来る人のために三つの包みを用意したことを知ったとき、アルセーニエフはどんなことを考えたでしょう。 ○次の誰かのために、親切な行動ができたことを発表しましょう。 ○教師が次の人のために心掛けている親切について話す。		1
	32	「まっ、いいか」でいいのかな	C	規則の尊重	きまりとは	規則を守らない場合には、本当は守るべきだと考えていながら、守らないことを正当化しようとする気持ちがあることに気づき、規則を尊重しようとする態度を養う。 ○身の回りの「約束」や「きまり」には、どんなものがあるでしょう。 ○電車の中、校庭の花壇、祭りのあとの植え込みの場面は、正しいことではありませんが、しかたのない場面なのではないでしょうか。 ○「だれかのためならいいのかな。」「楽しそうだから、いいのかな。」「みんなもやっているから、いいのかな。」の問いかけにどう答えますか。 ◎なぜ、「約束」や「きまり」があるのでしょうか。本当に必要なのでしょうか。 ○身の回りの「約束」や「きまり」を守るには、どんな考えが大切でしょう。 ○「『まっ、いいか。』でいいのかな」と思う場面を紹介し、そのとき少しだけ考える時間が増えるといいなという話をする。		1
	33	よわむし太郎	A	善悪の判断, 自律, 自由と責任	正しいと 思ったことは 自信をもって	大切にしているものを必死で守ろうとした太郎の姿から、自分自身が正しいと判断したことを自信をもって行おうとする心情を育てる。 ○正しいと思っても、なかなか言い出せなかったことがありますか。 ○子どもたちと一緒に白い鳥に餌をやる太郎は、どのようなことを考えていたでしょう。 ◎涙をこぼし、必死になって殿様の前に立ちだかる太郎は、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○「よわむし太郎」という名前が、この村から消えていったのは、村人たちにどんな心が芽生えたからでしょう。 ○正しいと思ってやり通したことで、今でも心に残っていることを発表しましょう。 ○正しいと判断したことを自信をもって行った教師の体験を話す。		1
3月	34	にぎりしめた いね	B	相互理解, 寛容	相手の意見を聞く	自分の考えや意見を相手に理解してもらおうとともに、相手のことをしっかり理解することで、自分と異なる意見を大切にしようとする心情を育てる。 ○あなたは、自分に反対の意見を聞くことができますか。 ○甚兵衛から「この田んぼに川を流したい。」と言われた「わたし」や仲間は、どんな思いになったでしょう。 ○激しい風雨に見舞われた2、3日後、元気になった稲を見た「わたし」の気持ちを想像しましょう。 ○激しい洪水に見舞われた大和川近くの田んぼで「わたし」は、どんな思いで稲をしばらく見つめ、ぎゅっと握り締めたのでしょうか。 ◎「わたし」が「もう少し、甚兵衛さんと話をしましょう。」と仲間に言ったのは、どんな考えからでしょう。 ○自分とは違う意見を聞くときは、どんな心構えが大切でしょう。 ○相互理解についての教師の体験を話す。	1 自分に反対の意見を聞くことができるかどうか、考える。 2 教材「にぎりしめた いね」(P166～)を読む。 3 甚兵衛から「この田んぼに川を流したい。」と言われた「わたし」や仲間の思いについて考える。 4 激しい風雨に見舞われた2、3日後、元気になった稲を見た「わたし」の気持ちを想像する。 5 激しい洪水に見舞われた大和川近くの田んぼで「わたし」は、どんな思いで稲をしばらく見つめ、ぎゅっと握り締めたのか、考える。 6 「わたし」が「もう少し、甚兵衛さんと話をしましょう。」と仲間に言ったのは、どんな考えからだと思えるか、道徳ノートP35上段に書く。 7 自分とは違う意見を聞くときは、どんな心構えが大切か、道徳ノートP35下段に書く。	

月	教材名		指導内容		主題名	ねらい	主な発問	学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	学校での授業時数(25時間)
3月	35	かわいそうなぞう	D	生命の尊さ	生命のそんげん	3頭の象の生きようとすけるけなげな姿を見ながらも救うことができなかった飼育員の思いを通して、生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。	○戦争のことを聞いたことはありますか。 ○しなびきった体中の力を振り絞って、芸を見せる象の姿を見て、係の人はどのような気持ちになったでしょう。 ○象が死んで声を上げて泣き出した係の人たちは、どのような気持ちだったでしょう。 ○戦争で死んでいった動物たちは、どんな思いだったのでしょうか。 ○命あるものを大切にすることは、どんなことなのでしょう。 ○命の尊さを感じた教師の体験を話す。		1
ふろく	①	フィンガーボール	B	礼儀	れいぎにこめられたもの	礼儀に込められた人を大切にする気持ちを理解することで、誰に対しても真心をもって接していこうとする心情を育てる。	○マナーは何のためにあるのでしょうか。 ○お客様がフィンガーボールの水を飲んだとき、周りの人はどう思ったでしょう。 ○お客様がフィンガーボールの水を飲んだとき、女王様はどう思ったでしょう。 ○フィンガーボールの本当の使い方を知っていながら、女王様はどんな思いから、知らん顔をして水を飲んだのでしょうか。 ○あとで自分の間違いを知ったとき、お客様は、女王様のことをどう思ったのでしょうか。 ○マナーとはどのようなものなのでしょうか。また、何のためにあるのでしょうか。 ○真心をもって接したことで、互いに気持ちよく過ごせた経験を話す。		—
	②	いろいろな食べ方	C	国際理解, 国際親善	外国とのちがいを受け入れて	他の国には、日本とは違う生活や文化があることを知り、それらの意味を理解し、他の国の伝統や文化に関心をもって親しもうとする態度を養う。	○外国のことや習慣を知って、驚いたことはありませんか。 ○二人のことを「ぎょうぎが悪い」と言ったとき、りょうたは、どんなことを思っていたのでしょうか。 ○りょうたが、もっとアジェイやジーナのことを知りたくなったのは、どんな思いからでしょう。 ○外国の人たちと仲よくなるためには、どんな気持ちや考えが大切なのでしょう。 ○本時の学習でわかったことや考えたことを発表しましょう。		—
	③	絵はがきと切手	B	友情, 信頼	友達のことを考えて	友達からの絵はがきが料金不足だったことを知らせるかどうか悩むひろ子の気持ちを考えることを通して、友達のことを考え、信頼し、助け合おうとする態度を養う。	○友達の間違いに気づいたら、どうしますか。 ○正子さんからはがきをもらったとき、ひろ子はどんな気持ちになったでしょう。 ○母と兄の意見を聞いて、ひろ子はどんなことを考えたでしょう。 ○ひろ子は、どんなことを考えながら手紙を書き始めたのでしょうか。 ○友達とつき合っていくとき、大切にしたいことは何でしょう。 ○友達の間違いを指摘した教師の体験を話す。		—